

令和6年まちづくり懇談会会議録

開催日時	令和6年2月14日(水) 18:00～18:57
会場	総合町民センター
自治会名	三石地区連合自治会
出席者	<p>【町側】</p> <p>大野町長、田中副町長、久保田教育長、柴田総務部長、上田保健福祉部長、水谷産業建設部長、藤沢教育部長、中島地域振興部長、渡辺地域振興課長、森多地域振興課長補佐 10人</p> <p>【自治会側】</p> <p>25人(男性21人、女性4人)</p>

《顛末内容》

主 な 内 容	
開会挨拶	18:00～ 渡辺地域振興課長
町長挨拶	大野町長挨拶
資料説明 上田保健福祉部長	・東静内郵便局、本桐郵便局での住民票等証明書の交付サービス終了について
質疑	特になし
意見交換 自治会員A ・病院改革プラン について	<p>●●と申します。よろしくお願ひします。</p> <p>病院改革プランについて質問したいと思います。</p> <p>国への提出期限は、令和5年度ということ、今年度末に提出ということでしょうか。</p>
上田保健福祉部長	<p>集中改革プランにつきましては、令和5年度末までということですので、3月までに国の方に提出というところで、今準備をして提出を待つという状況でございます。</p>
自治会員A	<p>それに伴って、今までパブリックコメントや住民説明会などを実施しております。</p> <p>また、議会の特別委員会の報告書が提出されたところではありますが、様々な意見が出たと思います。そうした中で見直した点はあったんですか。それを伺いたいです。</p>
上田保健福祉部長	<p>令和4年の説明会から始まりまして、昨年10月の説明会、議会の方での集中審議を経まして、色々ご意見をいただきました。町のほうでは、10月にご説明させていただきましたが、町の考えと致しましては、基本的には内容を変えないで、そのまま、やっていきたいというところでございます。いろいろなお意見いただきま</p>

<p>自治会員A ・建設予定の診療所について</p> <p>上田保健福祉部長</p>	<p>して、病床を残して欲しいというご意見も当然ございましたし、プランのとおり進めて欲しいというご意見もいただきました。</p> <p>様々なご意見をいただきますが、町としては、基本的な考えを持って示している集中改革プラン、こちらの方に沿って進めていきたいという考えでございます。</p> <p>国保病院の診療所についてですが、外来機能の堅持と高齢者等の在宅医療体制を提供するという説明をされております。国保病院の建て替えを提案していますが、今後において、行政の変化などによって計画の変更や、全くの白紙ということはあり得るんですか。</p> <p>スケジュールとしましては、令和9年度までの計画を今持っていて、建物につきましては、45年経過していますので危険な部分もあるものですから、建物につきましては建て替えをしたいというところでございます。</p> <p>こちらを白紙にするのかということになりますと、現在の病院が何年使えるのかということもございますので、今年の3月いっぱいまでに建て替えの場所を決めたいということで、今民間の方に集まっていただきまして、検討しているということです。</p> <p>令和6年度から実施設計に入りまして、令和8年度末までに建て替えをしたいというところでございます。建設場所がどこになるかによって、どういった建物をつくるかということが決まってくるので、今の段階ではどういった建物なのかというのは白紙の状態でございます。</p> <p>また、今、物価高騰でかなり建設費がかかることも見込まれます。ただ、今の病院がずっと使えるという訳ではございませんので、ある程度コンパクトにした中での建て替えは必ずやらなくてはならないと考えてございます。</p> <p>また、外来は今後も必ず必要になってきますので、そこは必ずやっていきたいということですが、在宅の方につきましても、今後、高齢化によりまして、病院に来るのが大変だという患者様が増えてくることも想定してございますので、患者様と、ドクターと話し合った末で、どうしていくのかを決めていただき、その結果に沿った医療を提供したいということとは変わらないで実施していきたいと考えてございます。</p> <p>基本的には、医療の提供というのは止められませんので、そこを白紙にするということではございません。今後も続けていくために、どうやったらいいのかの検討は当然必要だと思いますけれども、それに向けて、建物も老朽化で危ないことから、そこも変えていきたいという考えを進めていきたいと考えてございます。</p>
<p>自治会員A</p> <p>上田保健福祉部長</p>	<p>今の説明は分かりました。</p> <p>今後とも、診療所で先生の2人体制を確約して欲しい。どうでしょうか。</p> <p>ドクターは2名体制でという計画でございます。</p> <p>そこは何とか堅持していきたいという考えでございます。今の計画上も2名のドクターで進めていきたい。ただ、ドクターもそうですけれども、看護師、検査技師等、そういった携わる医療スタッフの人材不足が全国的に起きてございます。今回の集</p>

<p>大野町長</p>	<p>中改革プランにつきましても、人材不足はどういったら改善していけるのかというところも計画に入っております。基本はそのまま進めていきたいという考えがございます。</p> <p>ただ、現実としてスタッフが不足しているということがございますので、そこにつきましても、何とか確保していきたいと思いますが、大変苦しい状況になってくるのかなという予想はしております。</p> <p>診療所の2名体制の堅持を約束するというお話ですね。当面は2名体制ということはお約束できますが、将来とも永遠に2名ということはお約束できません。これ正直に申し上げます。というのはですね、病院に来ていただくお医者さんというのが、この管内、どこもそうですけども、なかなか見つからない。私どもの所は、たまたま今、土田先生がお見えになってやっていただいていたたり、あるいは小児科のお医者さんが来たりですね、たまたま来ておりますけども、なかなか難しい状況にあるというふうに感じております。</p> <p>特に三石地区の方が1番利用されている、昔から日高にとっては、日赤病院ということで、苫小牧に向かわないで、昔は日赤にみんな向かっていましたが、日赤病院においても、やはり医者の確保というのは非常に難しくなっていると聞いております。</p> <p>ですから、将来ずっと2名体制で行く約束をすれと言われましても、そこは正直なところ、話だけだったら約束したいという気持ちはありますが、正直に申しますとそこをいつまで堅持できるかというのは、永遠ということにはならないと思います。</p> <p>ただ、外来機能をきちっと強化するということは、例えば今小児科も来ていますし、いろんな専門の先生方に来ていただいて週1回でも開けるような、そういう体制というのは、今後とっていくことが可能だと思います。そういう意味で現状のところをご理解いただきたいと思って。</p>
<p>自治会員A</p>	<p>分かると言えば分かるんですけどね。ただ、なかなか納得しづらいなというところもあります。</p> <p>私も国保病院に掛かっている患者の1人なんですけども、予約制なのか知らないんですけども、患者さんが少ないんですよ。何か魅力ある診療や、親身になって答えてくれるようなことをすれば、患者さんが集まる。患者さんが集まる方法というのは考えたことがあるのですか。</p>
<p>大野町長</p>	<p>やはり患者さんとお医者さんの関係というのは信頼関係で繋がるものですから、言い方悪いですが、このお医者さんは信用できるとなったら、もうその方のところに真っすぐ行くんだらう。ただ、自分の気持ちとお医者さんの気持ちが合わないと、そこはもう嫌だよっていう形になると思うんですよね。だから、何ていうか万人に対応できるようなお医者さんというのは望ましいと思いますけれども、そこは人と人の気持ちがあるので、なかなか、全ての人たちがそういうふうにはならないと思います。</p> <p>ただそういう中においても、この地域に来ていただいている総合診療の先生です</p>

<p>自治会員 A</p>	<p>けども、そういう先生が来ているということは従前の診療よりは幅が広がっていると私は考えております。総合診療の先生は、前にもお話ししたかもしれませんが、実は脳外科の先生で、ずっと脳外科の手術をしていた先生です。</p> <p>その方が、脳外科のところから今度地域医療に関わりたいということで、本州から来て、斜里町の国保病院に5年間いまして、そのあと私どものところに来ておりますけども、ずっと脳神経外科を実際に手術していた訳ですから、患者さんの症状を見れば、これは頭の中でちょっと障害があるのかなとか、そういうことは、見立てはできると思っておりますので、そういう意味で言いますと、いろんな町民の方々の症状に応じたような先生が、今この三石国保病院に来ていただいているというふうを考えております。</p> <p>確かに土田先生は、今まで使っていないCTで脳検査とかをしてくれました。その分診療点数が高くなり、医療費に貢献できるのかなと。</p> <p>今までの先生はそこまでやってなかったような気がします。だから今ある医療の施設設備を十分活用した方がいいなと思っています。</p> <p>また予約制になってからお客さんが減ったと実感していますけど、どうですか。</p>
<p>大野町長</p>	<p>予約制になったからと言って必ずしもお客さんが減るとするのは、感じられないんですけど。病院に行きづらくなるというのはあるんでしょうかね。</p> <p>予約制にした方が、例えば10時に来てもらって、10時ピッタリに見られるかどうかは別ですけども、診療の時間がかかる方もいますのでね。</p> <p>ただ予約制にしたからといって、お客さんが減るかというのは僕は感じられないんですけども。</p> <p>逆に、予約制にすると、何がお客さんを減らす要因になるとお考えですか。</p>
<p>自治会員 A</p>	<p>何がというか、予約制は、患者さんがなるべくスムーズに受診できるようにするための予約制だと理解します。何か特定日というか、私が行く日がたまたま暇なのか知れないですけども、お客さんが少ないなという実感はしています。</p>
<p>大野町長</p>	<p>お客さんが少ないというのは、外来に来られる方、特に三石国保病院の方はかなり人数が落ちてきています。それは、住んでいる方も少なくなっているというのがありますし、あとは、三石国保病院で診断を受けて、そのあと専門病院に行かれる方もいます。そういう意味で言うと外来の数というのは、静内病院の方もそうですけども、外来が爆発的に伸びているという現象は起きておりません。これは人口減少とともに外来の数が落ちていると。これは恐らくどこの病院も、そのような状況になっているのだろうと感じています。</p>
<p>自治会員 B ・空き家対策及び、日高線廃線に伴う土地の利用について</p>	<p>私は町内を歩いているんですが、町は空き家が沢山あるんですよ。個人的な空き家もあれば、公共の教職員住宅にしろ、あちこちに空き家があるんですが、そういうものを将来どうするのかという考え方を持っていられるかどうか聞きたい。</p> <p>また、去年の懇談会に質問があったんですけども、今すぐどうにかすれと言うわけじゃないんですが、JR日高線が廃線になったJRの土地がありますが、各町</p>

<p>上田保健福祉部長</p>	<p>と連携を取りながら、これから町のために活用していくことを考える方向があるのかどうかお伺いしたい。</p> <p>空き家につきましては、年々増えている状況でございます。民間の住宅や、民間の建物につきましては町の方でどうこうすることが難しい建物になってございます。</p> <p>ただ、例えば屋根が飛びそうですとか、窓が歩道に落ちそうですとか、そういった危ない状況がございましたら、役場の方にご連絡いただければ、持ち主の方を探して、何とか対応するように指導はできる立場でございます。</p> <p>民間の建物が危ない状況がございましたら、役場の方にご連絡いただきたいと思います。</p> <p>町の建物につきましては、もう使っていない施設も確かにございます。ただ、きれいに無くしたい気持ちはありますが、お金がかかるものですから、うまく整理ができないところではございます。ただ、そのまま置いておきますと、また危険な建物になってしまいますので、そういった危険な建物になる前に、整理できるものについては整理していきたいと考えておりますのでご理解いただきたいと思います。</p>
<p>柴田総務部長</p>	<p>総務部長の柴田でございます。</p> <p>2つ目のJ R敷地のご質問についてお答えいたします。</p> <p>令和3年に鉄路が廃止になって以降、J Rの線路敷地や駅周辺の敷地、様々な敷地があるんですが、まず、町で活用できる場所は無いかということで、検討を進めておまして、幾つか、町のほうで取得する予定の土地もございます。</p> <p>例えば具体的には、静内駅周辺の土地や、道路の関係で使わせてもらいたい土地、水道管など町のインフラの整備上で使いたい土地を選別しまして、それを町の方に無償でいただけるような手続を進めております。</p> <p>ただ細長い鉄道の敷地だけの土地につきましては、正直、町としても所有権を取得しても使い道がない。逆に入ってくる固定資産税も、町の土地にすると入ってこなくなるので、そこは町として活用見込みのあるところだけ、取得する方向で進めております。</p> <p>一方J R北海道では、民間企業に活用ができないかということで、アイデア募集等もしておまして、実際に何社かと協議しているところもあるようでございます。</p> <p>そこはJ R北海道の中での方針ですので、私の方から細かく説明できるだけの情報は持っていませんけども、民間企業で使いたいというところがあれば、幾つか使われるところも出てくるのではないかと考えています。今後も状況によっては、今は使いたいと思ってなくても、後で使いたいと思うところが出てくるかも知れませんが、それはその都度、J R北海道さんと協議しながら取得することもあるのかなと考えております。</p>
<p>自治会員B</p>	<p>鉄橋が何か所かあるんですよね。いやもったいないな、これどうやって使う気であるのかなあとあって、気にしながら歩いているんですけどね、何か活用する方法を皆さんで考えるというか、そういうような場は設けているんですか。</p>

<p>柴田総務部長</p>	<p>内部では、活用できるものなら活用したいという気持ちは正直ありますので、いろいろ検討はしております。ただ、整備にかけるお金ですとか、いわゆるランニングコストを考えた時に、これならやっていけるねというような、町にとってプラスになるような事業展開がなかなか無く、いかんせん細長い道なものですから、建物を建てるという訳にもいきませんし、現状では先ほど申し上げた駅の周りですとか、道路敷地ですとかその辺のところだけを取得するような考えでおります。今後も何かあれば、検討していきたいとは思っております。</p>
<p>自治会員C ・みつしサテライトセンターについて</p>	<p>港町の●●です。 静内の駅は相当お金かけて立派になったんですけども、三石の駅舎はボロボロで外壁も落ちそうになっていて、みすばらしいですよ。 あれは町で建てたんですけど、壊す予定だったら仕方ないけど、そのまま使う予定だったら、今のうちに応急処置したらどうですか。</p>
<p>中島地域振興部長</p>	<p>地域振興部長の中島です。 今お話しいただいた、旧駅舎につきましてのお話だと思いますけども、実際外壁が落ちている部分を私達職員で応急処置的なものを図っているところでございます。 ご心配されたとおり相当年数もたってございますし、利用されてない部分もあります。今現在ですね、バスを利用されている方の待合所的なところでも使われているということもございますので、どのような形で使われているかということ、定期的に現状を調査している段階でございます。それを踏まえて、今後、旧駅舎をどのような形で取り扱っていくか、そういったところ、もしかしたら、将来に渡って取り壊すということもあるかもしれませんし、やはり一部分を残すということも想定しながら今、検証しているところでございます。</p>
<p>自治会員B ・旭ヶ丘公園について</p>	<p>三石の旭ヶ丘公園は、公園というような感じは一切なくて、今あそこを活用しているのは、私の散歩ぐらいしかありません。それでこのまま公園として残しておく価値は無いと思うんです。 前に職員の方が来られて、自治会で草刈りをしてくれないかという依頼があったんです。いくらでやってくれと言うのか聞いたら、30万円以内ということだった。 川も流れていないし、もう木の枝は鬱蒼としてひどい場所になっているから、きちんとするという考えであれば、私どもの自治会でも一生懸命やりますよっていう返事をしたんですが、お金をもらうのは町民の方に心苦しいという考えで、ちょっとそれは据え置いていただいたんです。そしたら、草刈り代は倍額を業者に払っているじゃないですか。今年も草刈りは来ていますけど、半分しか草刈りしないのでいいよと言われてやっている状況でございます。もうすっかり旭ヶ丘公園なんていう名称は価値が無いと。だから、売るなら売る、宅地にするなら宅地にするような方法で考えた方がいい。そして、今ある昔の幼稚園の後を、子供の遊び場として公園の敷地に整備したらいいのではないかと思うんですが、やっぱりこのまま残しておくのが妥当なところでしょうかお伺いします。</p>

<p>中島地域振興部長</p>	<p>地域振興部長、中島です。</p> <p>当公園の活用等について、今現在一部しか利用されていないんじゃないかということと、旧三石図書館の前の公園について、もう少し整理した方がいいんじゃないかという意見があったと思いますけども、旭ヶ丘公園の方につきましては、草刈り等について、町の方で行ってございますが、実際にどのような利用がされているかというのは、正直なところ把握してないところでございます。</p> <p>私どもも、今後の公園の活用方法についても色々検討したいと思っていますし、三石地区のいわゆる公園と言われているもの、子供達が遊ぶような公園というところも頭に入れながら、その場所だけじゃなくて、三石地区全体を見た中で、どういった公園が必要なのか、どのような形で維持していくのがいいのかということも含めて、検討していきたいと思っています。</p>
<p>自治会員B</p>	<p>検討するっていうのは、何もしないということに等しいと思うんですけども、大体、僕らで27、8万でやってくれと言って、業者にその倍以上の金額を出して面積も減らしているんですよ。だから我々と相談する時に、住民の中にも元気な人がいますから、僕らでもやる気は十分あるんで、そうすれば、ガソリン代とか、女の人にごみ集めしてもらえれば何とか自治会費の足しにもなると思ったら、それはできないことはないと思ったんですけど、やっぱり業者に頼んだら倍以上の金額なんですよ。そういうケースが、町の仕事の場合、沢山あるような気がしておりますので、その辺は改善できるものは改善して欲しいなと思っております。</p>
<p>田中副町長</p>	<p>公園は都市計画公園と一般公園とに分かれています。都市計画公園は静内地区の都市計画区域内に設置されている公園で、山手公園や高静公園がこの都市計画法で整備されているものなんです。そのほかに一般公園というのは、この旭ヶ丘公園もそうですし、あとは静内地区には児童館の横などにあるような公園もあって、旭ヶ丘公園より大きな敷地の公園は無いんですけども、一般公園は沢山あって現象が同じなんですよ。草刈りする人がいない、使う人もいないということが出てきて、ここ2年ぐらいで何十か所も実は廃止しております。それは条例で決められているので、それを議会に提出して廃止ということで条例を可決させていただいて、そこはもう普通の土地として全部撤去して、ただの原っぱのようになっているのが現状です。</p> <p>もしかしたら、旭ヶ丘公園もそんな状況になっているので、今後、利用する方もいないようであれば、安全管理をしっかりとって廃止の方向で進めていくというのも、あるのかなと思っております。</p> <p>草刈りのお金ですけど、多分、今おっしゃったのは多分10年以上も前のお話で、細かい数字は分からないんですが、多分そこまで払ってないんじゃないかなと思っております。</p> <p>三石地区でも、各公営住宅の側に小さな公園がありまして、旭町、本桐、歌笛の公営住宅のそばに、小さいですが遊ぶ場所があります。それも壊れているところが沢山あるので、それを修繕して集中的にお金を来年度付けて2年ぐらいかけて一気に直しましょうという計画ではあります。</p>

	<p>それともう1点、子どもたちからベンチがあればいいというお話があって、公園にベンチを去年日高中部森林組合から寄附していただいて、5か所ほど静内地区も併せて三石地区の公園の中にも設置しており、使える公園は使えるように整備しております。子どもたちが、公園に来ているのに、ベンチに座ってゲームをやりたいらしいです。そのためにベンチをつけてくれっていう要望があったので、それはそれでやっております。</p> <p>今言ったように、100ヶ所以上あった公園を、コンパクトにしていくように今整理はしておりますので、必要に応じて旭ヶ丘公園も、皆さんでちょっと考えながら、例えば三石地区協議会ですとかで考えながらですね、どういった方向がいいか、考えていくのがいいのかなって考えています。</p>
<p>自治会員B</p>	<p>話をしたり、憩いの時間を取りたい時には、旭ヶ丘公園は必要な場所ではない訳よ。結局坂道を上がってくるということはね、年寄りは大変だ。だから1人も来ないよ。だから、使い方を考え直した方が私はいいと思っております。</p>
<p>三石小学校長 ・公設学習塾について</p>	<p>三石小学校の校長です。今日はありがとうございます。</p> <p>今、子どもの話も出ましたので、ベンチでやっぱりゲームしています。はまなすのロビーはWi-Fiがあるのでゲームしています。でもそうやって放課後に、子どもと子どもが寄れるというのは非常にいいのかなと思っていますので、本当だったベンチ一つでもありがたいなと思っています。</p> <p>僕、静内でも教員やっていましたけれども、静内はバス停方式なので、子どもがバス停まで行くんですけど、三石は統廃合の時の関係で、1軒1軒間口までバスが入ってくれているので、本当に学校としては安心をしています。</p> <p>この間PTAの親御さんと話した時に、今回、先生方も頑張り、子どもも頑張つて、三石の小中学校は結構成績良かったんです。</p> <p>勉強はしたいけど、やっぱり問題は塾が無いっていう問題。静内まで行くと片道30分、子どもが2時間ぐらい勉強するけど、親が一旦帰って来てほっとしたらもう迎えに行かなくてはいけない時間だと。</p> <p>できれば、平取は公設塾をやっていることも言っていますし、今、1人1台タブレットという環境もあるので、何とか静内まで行かなくても、そのタブレットを使ってできるような、何か施策を三石地区だけに限らずですけども、打っていただければと考えています。よろしくお願いします。</p>
<p>久保田教育長</p>	<p>教育長の久保田と申します。</p> <p>ご質問ありがとうございました。今現在、新ひだか町の小中学校においては、公設学習塾ということで、夏休み、冬休み、ある一定の期間を取って、教育委員会の指導主事が中心になって、公設学習塾を開いております。</p> <p>これは次年度の話になって、まだそれぞれの学校にはお話しはしてないですけども、計画でいきますと、ウイークリー公設学習塾ということで、子どもたち一人一人タブレットを家庭に持ち帰っていますので、それを活用して、オンラインで、ネットを使いまして、指導主事が復習をするといった機会を、次年度設けていきたいと思っています。</p>

<p>自治会員A ・自治会アンケート について</p>	<p>ただ指導する指導主事も人数が限られていますので、一応次年度は小学校3年生を対象にする形で、週1回になりますますが試行して、公設学習塾という形でやっていきたいなと思っています。後ほど詳しく学校の方にはお話ししたいなと思います。</p> <p>昨年の11月に、自治会長宛てに自治会に関するアンケートというアンケート調査がありました。自治会の課題や存続の支障となっている課題などを把握し、自治会活動の継続に向けた取組をしっかりと考えたいとして、実施されましたが、大半の自治会町内会は、住民同士の交流が希薄化する中で、役員の成り手がいない、行事がマンネリ化しているなどの課題は共通していると思います。人口減少により、私たちの三石地区連合会の中でも、東蓬萊自治会と西蓬萊自治会が、この4月に合併することになりました。16あった自治会が15に減ることになります。</p> <p>今後とも人口が減る中で、こういう自治会同士の合併等があるかもしれません。</p> <p>このような中で、行政は、自治会に対して何を求めているんですか。それから、自治会はそれに対して、どう応えればいいのかというのは、聞いてみたいなと思います。</p>
<p>柴田総務部長</p>	<p>総務部長の柴田です。</p> <p>今お話に出たアンケート調査は昨年やらせていただきまして、最初はなかなか回収率は上がらなかったんですが、各地区に足を運びながら、9割以上の回答を集めているところでございます。</p> <p>第1集計が終わったものを先日見させもらったんですけども、最初の想像として、例えば広報の配布が大変ですとか、そういう声が多いのかなと思っていましたが、意外とそこの負担は余り声として出てなくて、圧倒的に役員の成り手がいないというのが、9割以上の自治会から上がっておりました。</p> <p>後は行事をしても同じ人しか来ないですとか、自治会活動が特定の一部の方々の頑張りで、何とか保っているのかなという内容でございました。</p> <p>現在それに対して、町としてどういう対応ができるだろうというのを、先日、会議もって話したんですが、なかなか、これだねという対応策が出てこなかったのが現実です。</p> <p>一方若い人からは、何で自治会に入らなくてはいけないのという声も頂きますけれども、なかなか明快な答えができないんですけれども、やはり、今、地域で暮らす上で周辺の方々の顔が見えて、お名前ですとか挨拶とかもできてというのが、従来は、地域のコミュニティのベースだったと思うんですけども、今なかなか地域の人に頼るような場面も無くなってきて、顕著なのがお葬式ですよ。昔は、地域の方々にお手伝いをいただかなければ成り立たなかったものが、葬祭場というものが多数できて、そういうお世話になることが無くなりました。</p> <p>最近では自治会長さんの挨拶も余り聞かなくなったのかなと思っていますけども、そういう場合において、1番やっぱり災害を筆頭に、不測の事態が起きた時に、地域の方々と助け合える環境下に、自分の身を置けるかどうかということなんだと思います。</p> <p>そういうことで、町として、今ご負担になっている例えば広報の配布ですとか、</p>

	<p>ごみの処理の問題ですとか、そういう点については、対応策を打てることも今後あるのかもしれませんが、若い人が自治会に入りたくなるようにするというのは、やはり小まめに交流を持ちながら、皆さんと繋がってれば楽しいね、というような状況をどう作れるのかなというところだと思いますので、そこに行政がどう関わられるのかというのは、今、はっきりしたお答えできませんけども、課題認識は持っております。</p> <p>何とかいい方策を、やれることからやっていくようなことで、将来に向けて、続けていけるような、自治会活動になればいいなと思っております。</p>
<p>閉会挨拶 大野町長</p>	<p>いろいろなご意見、ありがとうございました。</p> <p>1番最後に自治会のことですよ。総務部長が答弁の中でお話ししましたけども、若い人たちが自治会なんて何がメリットあるのと、全てとは言いませんけども、今の若い人達がそういう気持ちにあるということ自体が、その言葉を聞いてすごく寂しい気持ちになります。</p> <p>やはり、人と人とが繋がっていくということは、人間社会の中で重要なことでもありますので、これから災害とかいろんな場面でも助け合わなきゃならないという中で、そういう感性になるというのは、ちょっと寂しい一面があるなと思いますが、逆に言うとそれが現実なんだろうと思います。</p> <p>そういう中でも少しでも故郷の事ですとか、いろんなことを分かってもらえる子供達をつくっていきたいということで、教育長が中心になって、ふるさと教育みたいなものもここ数年ずっと進めてきておりますので、これからそういう、人を作っていく上で、そういう観点も大事にしながらやっていくべきだなと思えます。</p> <p>それともう1点、自治会員Bさんからお話がありましたJRの廃線敷地の問題です。もう今となったら遅い話なんですけれども、実はJRの廃線決定するまでに、1年ぐらい延びた期間がありまして、その協議が伸びなければ、JRの敷地は全て無償であげますよというお話だったんです。それが1年間延びている間に、JRのところに、国からの資金が入るようなことになりまして、JRの経営が大変だということで、国の資金が入るということはJRの財産管理をしっかりしなきゃならない、それで、ただでやるわけにはいかないという話が変わった経過があるんですね。</p> <p>それで私は無償でいただけるのであれば、そこは土地代もかからないし、例えば、レールを鉄ですから売って、なおかつ国の地方創生交付金を入れながら、例えばサイクリングロードみたいなものをみんなで各町でやってみたらどうか、そんなような構想も実はあったんですよ。あったんですけども、期間が1年延びることによって、無償で渡すということもなくなってしまったという経過があるんで、そこが思い起こすと、ターニングポイントだったのかなと思います。</p> <p>その他には、例えば風力発電の電気を敷地の下に通して、配線するかなどいろんな話が水面下ではあったんですよ。でもそれも全て計画どおりにならなかったというのが現実でありまして、今まで我々も考えてきたわけですが、いろんな社会情勢、社会の変化によって、実現しなかったというのもございます。</p> <p>ただ、今現在、JR敷地の線路跡地についてどうするかということは先ほど総務部長が話したとおり、JR側がいろんな企業に公募をかけて、アイデア募集をして</p>

	<p>おりますが、その中で、この前新聞か何か載っていましたが、新冠のところで、ドローンの関係で利用するとかですね、個々の企業が入っていきながらやっているような状況でございます。</p> <p>いずれにしても、もう過ぎ去ったことですので、反省すべきというのは私どもの対応にもあったのかもしれませんが、そういう経過があったということは、知っておいていただきたいなと思います。</p> <p>1時間ぐらいになりましたけども、いろんな意見いただきましてありがとうございます。また機会がありましたらいつでも呼んでいただければ、お邪魔したいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>本日は大変お疲れさまでした。</p>
閉会	18:57 終了